



樹芸士の技を身につけようと、  
熱い視線を送る参加者

## 日本一の植木のまち匝瑳市で 植木銘木の達人になる

県植木銘木100選に認定されているイヌマキやゴヨウマツなどを鑑賞。植木伝統樹芸士によるマキやマツへの接ぎ木の方法や、伝統的造形技術が披露されました。市内最大のマキ塚(榑海地区)には多くの参加者から感嘆の声がもれていました。

## 菜花摘みと花レシピ 「食の菜の花」の達人になる

黄色一色に染まった、豊和地区飯塚の菜の花畑で行われた菜花摘み体験。摘み取った花を使い、ふれあいパーク八日市場で、てんぷらや、わさびあえなどの調理講習を実施。様々なレシピのなかでも花の太巻き寿司に人気が集まりました。



菜の花摘みは今回が初めての体験という方も

JRや県内市町村、観光事業者などと連携して、全国的に千葉県を宣伝する大型観光キャンペーン「ちばデスティネーションキャンペーン(DC)」が、2月から4月までの期間実施されました。キャンペーン期間中、匝瑳市では、市の魅力を伝える様々な企画で全国から大勢の観光客をお迎えしました。実施された特色ある企画を紹介します。

# ちばDCで見つけた 匝瑳の魅力

暖かな陽気に誘われて、例年より  
早い開花を迎えた黄門桜



## 見上げれば春の色 満開「黄門桜」

樹齢300年を超える飯高地区飯高の黄門桜が今年も満開に。市外からシャトルバス(ちばDC期間中に運行)で飯高寺を訪れ、そこから黄門桜へと足を運ぶ方が多く見られました。

## 飯高檀林「新緑祭」 神楽の舞

飯高檀林跡の巨木群が新緑に包まれた4月8日(日)、飯高寺講堂を舞台に「新緑祭」が開催され、松山神社(匝瑳地区松山)の下総十二神楽の舞(十二座ある神楽の舞のうち、三座)が上演されました。また、「新緑祭」の第二幕として4月15日(日)には、UFOコンサートが開催されました。(広報今月号の表紙)



下総十二神楽最後の演目「切」の一幕

◀見事な舞に、250人を超える観客から拍手が送られました



建物の構造についても詳しく解説しました



## 歴史的建造物の数々を案内 飯高寺ガイドツアー

日蓮宗最古、最大、最高の学問所、飯高檀林をガイドがご案内。講堂・総門・鐘楼・鼓楼など、境内全体についての詳しい説明を聞きながら、参加者は真剣にメモを取ったり、写真を撮ったりしていました。



講堂内部の説明に興味津々



花とイベントでにぎわう会場

## 今年も咲いた 8色、7万本のさかチューリップ祭り

「のさかチューリップ祭り」が4月1日(日)から15日(日)に開催されました。期間中、会場の、のさか花の広場一面に咲き競う色とりどりのチューリップが訪れた人の目を楽しませました。

初日の4月1日には、のさか太鼓の演技や、ピンゴ大会、景品付きもち投げなどの各種イベントが行われ、大勢の来場者でにぎわいました。

## 朝市組合 組合員募集

市内の農産物等生産者を中心に構成される匠瑛市農業振興会朝市組合では、現在、組合員の募集を行っています。

朝市組合は、農特産物などの直接販売による消費者との交流を目的として、毎週日曜日、市役所南側駐車場で「日曜朝市」を開催するほか、市内の祭りなどへ参加しています。



みずみずしい切り花を販売中。(日曜朝市・春の感謝祭)

## 目に鮮やかな緑が迎える 第一回 匠瑛市植木まつり

これまで「野菜植木まつり」としてゴールデンウィーク中のレジャーを兼ねた恒例行事として定着していましたが、合併に伴い新たに誕生した匠瑛市植木組合の主催による「第一回匠瑛

市植木まつり」が開催されます。植木が思わぬ価格で入手できるかも！家族連れで楽しいひとときをお過ごしください。

期間：5月4日(金)～6日(日)  
時間：9時～16時 雨天決行  
場所：野菜農村環境改善センター(野菜総合支所隣)  
問産業振興課 ☎73・0089、産業室 ☎67・3115

## 丹精込めた花々をお披露目 さつき展示会

八日市場さつき会主催の第32回花季展示会が開催されます。多くの見事な作品が展示されますので、来場ください。

期間：5月26日(土)、27日(日) 9時～18時 会場：八日市場植木組合(市役所西隣)  
問産業振興課 ☎73・0089

## トマト黄化葉巻病のまん延防止にご協力を 家庭菜園も伝染源に

近年、「トマト黄化葉巻病」という病気が県内各地で発生しており、トマト栽培農家の皆さんは、防除や対策に大変苦労しています。



生長点付近の葉の周辺部が黄化して巻く

この病気は「トマト黄化葉巻ウイルス」によるものです。感染したトマトは写真のように、葉が縮み黄色くなり、生長が止まって収穫ができなくなってしまう。このウイルスは「タバコナジラミ」という、白いとても小さな害虫によって、トマトからトマトへ次々に伝染していきます。



タバコナジラミ (体長1mm)

この病気のまん延を防ぐためには、農家はもちろんのこと、家庭菜園でトマトを栽培されている方々にも、「トマト黄化葉巻病」が発生しないよう、「日ごろからトマトの状態に十分ご注意ください。」「そこで、次に示す対応をとっていただくようお願いいたします。」「トマトの苗を購入する際は、「タバコナジラミ」が付いていない健全な苗の購入に努めてください。」

トマト栽培中に、「タバコナジラミ」を発見した場合は、すぐに防除してください。(農薬を使用する場合は、ラベルに記載された使用方法に従うとともに、周辺へ飛散しないよう十分注意してください。)

病気がかかったトマトは速やかに抜き取り、「タバコナジラミ」が飛び出さないように、ビニールなどのフィルムや袋に密閉し、枯らしてから処分してください。(土壌に病気は残りません)

写真のような症状が見られたら、「海匠農林振興センター」または、「JAちばみどり」までご連絡ください。

問海匠農林振興センター改良普及課 ☎62・0334、JAちばみどり営農指導部 ☎62・7715